

◇平成 29 年 新名神・交通体系等対策特別委員会（ 2 月 1 日）

【1 問目】

市長が冒頭に、悲願のと、いよいよということをおっしゃってましたけれども、ことしようやく、それこそ何十年もかかってというような感じが私にはあるんですけども、インターチェンジが開通する。

当時は4月の予定で、半年ほど延びるようですけども、その原因が事故ということもありましたので、引き続き、無事故で安全な作業を進めていただくようにNEXCOさんにもお願いをしておいていただきたいと思うんですが、インターチェンジ周辺の、るるご説明がありまして、先ほどの13社がというようなお話もありましたけれども、市としてそれなりの想定をされていると思うんですが、事業効果ですね。例えば雇用であったり、経済効果というんですか、そういったものも含めてどのように想定をされているのか、ちょっとお聞かせいただきたいと思います。

【1 問目答弁】

ただいまの、灰垣委員のインターチェンジ周辺のまちづくり効果に関するご質問についてお答えいたします。

一括業務代行予定者とされましては、企業立地による新たな雇用創出として500名程度、また本市では新市街地が形成されることで固定資産税や都市計画税などの税収増として、年間約1.5億円を現時点では想定しておるところでございます。この事業により、本市の経済活力の増進に大きく寄与するものと考えております。

また、準備組合等一括業務代行予定者とされては、現にお住まいの周辺住民からのニーズが高い、日用品が購入できる施設の誘致も進めており、事業完了後には周辺住民の生活利便性が向上するものと考えておりますので、よろしくお願いたします。

【2 問目】

新たに雇用が500人でしたっけ、年間1億5,000万円ほどの税収等があるということです。

先ほど、委員のほうから、この事業費のお話がありましたけれども、高槻市が3分の2ということで、持ち出しという言い方がいいのかどうかはともかく、6億円ほどされるということで、1億5,000万円もうかるんでしたら4年でペイできるのかなと。その後は全部もうけなのかなと、こういうふうにも考えられるわけですが、スムーズに事業が進んでいくことをお願いしておきます。

それと、これも何度か申し上げておることですが、インターチェンジ周辺の事業のみでなくて、冒頭に市長もおっしゃったように、高槻市悲願のインターチェンジ、新名神ができるわけで、どう高槻市がかかわって、どうPRしていくか、これが非常に重要になってくると私は思っています。だから、イベントもそうですけれども、将来的なことを見据えて、そういうこともやってほしいと思うんですが、その点、どのように考えているのかをお聞かせいただけますでしょうか。

【2 問目答弁】

ただいまの2問目のご質問についてお答えいたします。

本市では、昨年度実施しました土地区画整理事業調査結果におきましても、新名神高速道路の整備効果を最大限に生かすべく国土軸に位置する抜群の立地特性や新名神高速道路と名神高速道路が交差する交通利便性を生かした製造・物流業を初めとした産業系の土地利用を図ることが適切であるとの位置づけを行っております。

成合地区では、準備組合のほうでこの調査結果も採用されて、一括業務代行予定者を募集し選定されたところでございます。

また、本市では、庁内関係各課と連携しながら、本市が有する企業情報に基づく意見交換会も行っており、これをもとに一括業務代行予定者が複数の進出意向の強い市内・市外企業を確保しまして、権利者の合意に資する経済条件等の詳細協議が現在行われているところでございますが、市全体としましては、委員仰せのとおり、こういった庁内、市の情報を共有しながら、市全体で企業の立地を引き続き検討してまいりたいと思っておりますので、よろしくお願いたします。

【3 問目】

本市では、今JRの、これも一大ビッグプロジェクトで、新ホームができ、また昇降式のホーム柵が国交省で表彰を受けるという、こういったこともありました。これも大きなプロジェクトです。そして、安満遺跡、これも大きなプロジェクト、新たな市民会館の建てかえ、これも大きなプロジェクトだとは思いますが、新名神という車が出入りするところ、またそういった大きな事業がある中で、どんどんどんPRして行って、どんどん呼び込んでいくと。

全然、次元は違うんですけど、訪日の外国人の方、インバウンド、2,000万人を超えてと、車で海外から高槻に来る人はいないでしょうけれども、今、爆買いというよりも体験型というような傾向に流れていっているような報道もあります。そういったことも踏まえて、土地の歴史的なものも含めて、高槻市

の売りを活用してさらにPRを進めていっていただきたいなということを思っております。

安満遺跡でちょっと思い出したんですけど、先ほどモニターで見せていただいた、動画というたらいいんですかね、あれは公表しているんですか。これちょっと、今初めて聞くんですけど。

【3 問目答弁】

本日、ご紹介した動画につきましては、一括業務代行予定者が選定会のときに地域の方々に提案した資料でございまして、一般にはまだ公表しないものでございます。

以上でございます。

【4 問目】

安満遺跡も同じようなものがあります。あれを私の知り合いの皆さんに見せたら、非常に、「すごいな」という、「いいのができるね」と。こういう目で見、耳で聞いてやると、これも体験でしょうけども、だからあれもできれば市民の方、また内外問わず見られるようにして、それをまたアピールしていくという、こういったことも重要やないかなというふうに申し添えておきます。

それと、100社以上の方がヒアリングをして、40社に絞って、そのうち13社ということです。先ほどから出ている十三高槻線二期工事等も将来的な話になるんでしょうけれども、そちらの沿道のまちづくり、先ほども話ありましたように、そちらにもどんどん企業誘致をするような思いで取り組んでいただけたらなということを最後に申し上げまして、私のほうからの質問は終了いたします。